

Aqueduto da Amoreira - Elvas

について



アモレイラ (Amoreira) の水道橋 1498年に着工されたこの水道橋は、最初、リスボンのベレン (Belém) の塔を手がけた建築家、フランシスコ・デ・アルーダ (Francisco de Arruda) の指揮のもとで建築が開始されました。そして、その後、アフォンソ・アルヴァレス (Afonso Álvares)、ディオゴ・マルケス (Diogo Marques)、ペロ・ヴァス・ペレイラ (Pero Vaz Pereira) に引き継がれ、1622年に完成しました。この水道橋の全長は約8kmにわたり、主要な部分は、控え壁で支えられた4段階のアーケードによって構成されています (エルヴァスの蔵書票のイメージの1つ)。この水道橋は、19世紀に入り、重要保存建築物として保護されています。

問い合わせ先

Estrada Nacional Nº 4

バリアフリー案内